

2010年11月1日

日立電サ、学校 ICT システムで「中・四国小学校体育研究大会」をサポート

- 授業における大画面デジタルテレビとコンテンツサーバの活用例も実演 -

日立電子サービス株式会社（以下「日立電サ」、本社：東京都港区三田、資本金：60億円、代表取締役社長執行役員：百瀬 次生）は、10月29日、徳島県にある徳島市八万南小学校で約630名の先生方によって開催された「第48回 中・四国小学校体育研究大会」において、映像コンテンツを18会場に配信、ICTの側面から当大会の運営をサポートするとともに、授業における大画面デジタルテレビとコンテンツサーバ*1活用例についての実演・解説を行いました。

会場である徳島市八万南小学校はもちろん、徳島市では全小中学校にデジタルテレビが導入され、LAN環境も整備されています。日立電サは、日立コンシューマ・マーケティング株式会社、株式会社日立ケーイーシステムズと協力して、「第48回 中・四国小学校体育研究大会」へコンテンツサーバの導入や、追加テレビ機材の貸し出し、事前検証などを無償で行い、運営に協力しました。これにより、本大会では校内LANを通じて朝と昼の2回、先生作成のコンテンツを18会場に配信、学校ICTを積極的に活用した先進の大会となりました。

また、会場に設置された「学校ICT解説ブース」では、コンテンツサーバに保存したさまざまな教材を、校内のデジタルテレビに、いつでも簡単に再生し、授業に活用できるメリットについて、実演を交えて先生方に解説しました。



大会の様子(分科会)



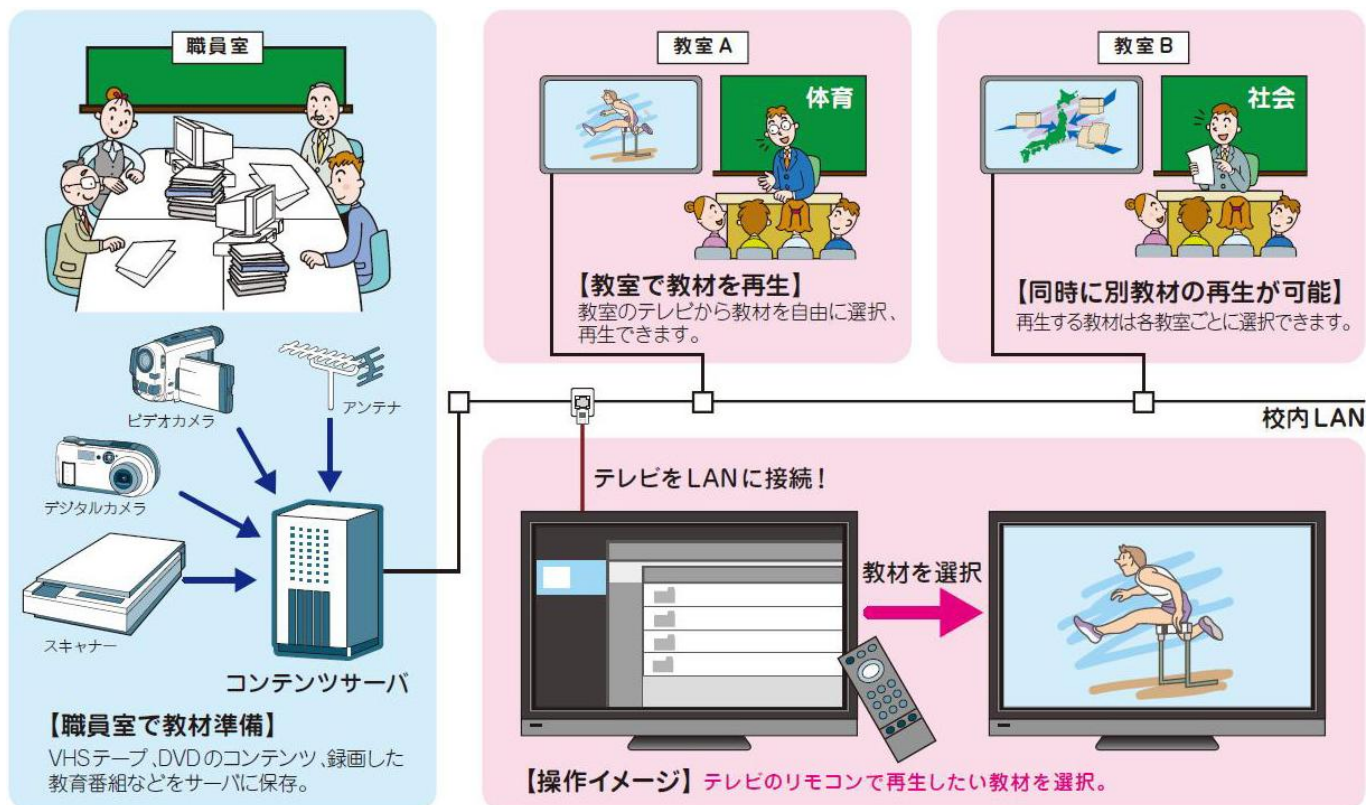
学校ICT解説ブースの様子

参加した先生方からは「非常におもしろい。デジタルテレビをこんなふうに使えとは知らなかった。」
「他県からの参加だが、うちの学校にもLANとデジタルテレビが導入されている。同じように使えるだろうか。」といった声が聞かれ、学校ICTへの関心の高さが伺われました。

日立電サはこれからも、現場で活躍されている先生方の意見を取り入れ、よりよい学校ICTシステムのご提案を行っていくとともに、学校ICTの普及や有効活用に貢献していきます。

*1 コンテンツサーバ：コンテンツ(文章・画像・映像など)が保存され、それを閲覧者に配信するサーバ

<学校における大画面デジタルテレビとコンテンツサーバの活用のイメージ>



■日立電子サービス株式会社について

本社所在地：〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12

設立年： 1962 年 10 月

資本金： 60 億円

従業員数： 6,039 名 (2010 年 4 月 1 日現在)

ホームページ：http://www.hitachi-densa.co.jp/

日立電子サービス株式会社は、「お客さまの飛躍を支えるベスト・ソリューション・パートナーになる」を経営ビジョンに、情報システムのライフサイクル、企画、設計・構築・導入から運用・保守、廃棄・消去まですべてを、全国ワンストップでお応えする「統合サポートサービス&ソリューション会社」です。

■報道機関問い合わせ先

日立電子サービス株式会社 総務本部 社長室広報グループ【担当：矢野】

〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 (三田 MT ビル) TEL：03-5441-9262 (ダイヤルイン)

以上